

心齋橋駅(地下鉄御堂筋線・長堀鶴見緑地線)⑤

心齋橋と心学明誠舎と義商大丸と

なんば駅(地下鉄御堂筋線・四つ橋線・千日前線 南海本線・高野線)
大阪難波駅(近鉄難波線・阪神なんば線) JR難波駅(JR大和路線)

「大阪あそ歩マップ集」
その1 No.021



地下鉄心齋橋駅

①心齋橋筋商店街発祥の地

江戸時代、心齋橋筋の中心は順慶町と心齋橋筋の交差するあたりでした。順慶町は新町廓へ通じる道で「順慶町の夕市は四時たへせず、夕暮より万灯てらし、種々の品を飾りて東は堺筋、西は新町橋まで両側尺地もなく連りけり、これを見んとて往かへりて群をなし(『撰津名所図会』)」と夜店が賑わいました。

②心齋橋

元和8年(1622)、伏見町人・岡田心齋が架橋したといわれます。江戸時代は長さ18間(約35メートル)、幅2間半(約4メートル)の木橋でした。明治6年(1873)、ドイツから輸入された鉄製の弓形トラス橋に架け換えられ、明治42年(1909)には大阪初の石造りアーチ橋となり、ガス灯が灯されました。



③フルーツパーラー蝶屋跡

昭和8年(1933)、長谷川一夫(旧芸名・林長二郎)がプロデュースした「蝶屋」が当地にありました。日本で最初のタレントショップといわれています。

④心学明誠舎跡

石田梅岩の孫弟子・三木屋太兵衛が、天明5年(1785)に飾屋町の自邸内に創設した心学明誠舎の跡地です。心学明誠舎は現在も浪速区にあり、江戸期以来現在も活動している全国唯一の心学講舎です。石田梅岩は商人の倫理を説いた人物で日本のCSR(企業の社会的責任)の原点として注目されています。

⑤大丸心齋橋店

享保11年(1726)、松屋呉服店として創業。大丸という商標は「大」という字は一と人を合わせたもので、丸は宇宙・天下を示すことから、天下第一の商人であるという志が込められています。元文元年(1736)に業祖・下村彦右衛門正啓(福助人形のモデルという説あり)が提唱した「先義後利」を継承して慈善活動にも活発で、大塩平八郎の乱(1837)では「大丸は義商なり」と焼き打ちを免れています。ウィリアム・メレル・ヴォーリズ設計の本館は、日本の百貨店建築の最高傑作として有名です。

⑥三津寺

真言宗御室派の準別格本山です。天平16年(744)、聖武天皇の勅命で行基が応神天皇の御墓所跡に創建したといわれます。『日本書



紀『万葉集』には「御津」と書かれ、当時は白砂青松の景勝地でした。

⑦戎橋

道頓堀川の開削とほぼ同時に架けられ、今宮戎神社への参道だったことから戎橋と名づけられました。慶応3年(1867)、徳川慶喜が大坂城で外交使節と引見する際、攘夷の風潮に気を遣いたが、永くは続きませんでした。

地下鉄なんば駅

